



## 6 学校で守る！地域で守る！ 大丸小 不審者対応避難訓練

4月17日（金）、大崎交番初の単独事業として、『不審者対応避難訓練』が大丸小学校で実施されました。全児童68名、教職員14名と『子ども110番の家』である同地区内の店主らが参加しました。

訓練は、授業中と下校中を想定したもので、教室からの避難方法や、下校時に不審者と遭遇したときの避難方法について、実践形式で行われました。

また、児童には大崎交番が注意喚起のために手作りした『いかのおすしボード』を使った説明が行われ、先生たちには、『さすまた』『竹ぼうき』『傘』などの道具を使用した不審者への対応指導がありました。

## 5 かごしまの魅力発信！ 関西かごしまファンデー

4月19日（日）、京セラドーム大阪（大阪市）において、鹿児島県産品や観光情報を発信する『関西かごしまファンデー』が開催されました。

物産・観光コーナーには、県内の市町村や企業、団体から319ブースが並び、観光PRや特産品の販売が行われ、ふるさとの味と芸能を堪能するなど、会場内は鹿児島一色の一日となりました。

本町からは『諸木農園』と『あるばる大崎』が出店し、本町の特産品をPRしました。

## 7 ストップ！不法投棄 ゴミは持ち帰りましょう

4月25日（土）、大崎町建設業同志会（岡留政志会長）が『不法投棄防止ネット設置ボランティア作業』を行いました。この作業は、町道の永吉菱田線（株式会社サンコー大崎工場南側付近）のガードレールに支柱を立て、カラーネットを張ることで、ごみの不法投棄や鳥獣被害を防止する狙いがあります。

作業には14社から17名の参加があり、使い慣れた道具を片手に作業をされました。今後も、年間を通してボランティア作業を予定しているそうです。

